



日中と朝夕の寒暖差で秋を感じるようになりましたね。半袖から長袖に少しずつ変わり、子どもたちも季節の変化を感じているようです。先日は乳児親子であそぼう会に参加して頂き、ありがとうございました。あひる組の時からの成長を感じて頂けたと思います♪

ことば

4月から比べて、言葉の数が増えてきた分、保育者に思いをより詳しく伝えられるようになってきました。「〇〇したいの」「いっしょに〇〇しよう」と、子どもたちからの声が増えました。自分の思いを言葉にして伝え、受け止めてもらえた時の表情は、とてもにこやかで可愛らしいです。ですが、納得いかない時は涙を流すことも……。そういう時には、無理に声を掛けずにそばで様子を見て、気持ちが落ち着いた頃に、そっと声を掛けています。気持ちが高まっている時も同様に、心が落ち着いてから保育者が受け止めています。そういった関わりを繰り返して、今度は子どもたちが自分たちで互いの思いを受け止め、理解し合い、より良い関係を築けるきっかけになればいいなと思います。



親子であそぼう会

先日はお忙しい中、親子であそぼう会にご参加いただきありがとうございました。あひる組の時は、離れられずに泣いていた子もいましたが、今年は切り替えも早く「ママやパパと一緒にいられるのよ♪」と言葉で伝えて理解し、安心して一緒に過ごせたことで、後半は笑顔で過ごせていたかと思います。体操もサーキットも楽しんでいる姿がとても印象に残っています。保護者の方も成長を感じられた会になったのではないのでしょうか。行事や歳を重ねていくうちに、自分で気持ちを切り替えたり、理解したりして成長していくのだと、改めて感じました。来年度は初の幼児組☆また違った成長が楽しみです☆彡

秋のおさんぽ

日中の暑さから一転、涼しくなってきたので、子どもたちに「散歩にいこう!」と提案すると「やった〜!」と大喜びでした。「どんぐりあるかな?」「だんごむしいるかな?」と期待を膨らませて保育園を出発!貝ノ浜公園までの道のりで、車がたくさん通る道があったので、事前に「道路を渡る時は車が急に出てくるから、右見て、左見て、手を挙げて渡ろうね」とお話ししました。そのことを覚えていたようで、いざ道路にでると手を挙げて渡っていました。公園に着くと、さっそくどんぐり探しを始めて、両手いっぱいどんぐりを持っていました。ちいさな赤ちゃんどんぐりを見つけると「みて〜!とってもかわいい〜!」と保育者に見せてくれました。空を見上げて地面に落ちる前のどんぐりを見つけ、大興奮のりす組でした♪



ごはんのようす

乳児クラスも折り返しで、4月からは幼児クラスに上がります。10月から少しずつエプロンを外して食事をしています。(汚れが気になる子は自分からエプロンをつけています。)汚れても「ままだらってもらうね」といい、食後に着替えています。また、食具もスプーンからフォークに変わりました。最初は食べづらそうにしていたのですが、今ではすっかり慣れて、フォークで食事をしています。「できない……」で終わりではなく、毎日の習慣で慣れ、自分でできた時の喜びを共有しています。

上記にもありますが、エプロンを外しての食事をしています。口拭きもタオルだったのが、ウェットティッシュに変わります。そのことにより、以前よりも着替える回数が増えました。食べこぼしが減るまでお洗濯が増えますが、ご協力お願いします☆